



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2019年  
2月号  
(第31号)

## 今月の聖句

「わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。」新約聖書(新共同訳)ローマの信徒への手紙15章1節

## 2018～2019年度 主題

クラブ会長 深尾香子「最愛の人と話そう」

東新部部长 神保伊和雄(東京むかで)「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Moon Sang-bong(韓国)「私たちは変えられる」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次  
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

## 今月の強調テーマ: TOF (Time of Fast: 断食のとき)

「世界の飢餓に苦しむ人々を支援するため、例会の食事を抜いて(わがクラブは節食)して、その分の金額を献金します。」

## 2月例会プログラム

日時: 2月5日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山講座室

司会: 真藤広子 受付: 滝口恵子

- \*開会点鐘
- \*ワイズソング
- \*今月の聖句・祈祷
- \*ゲスト/ビジター紹介
- \*会長挨拶
- \*メンバー・レポート  
「カンボジア訪問記」田中博之
- \*軽食 (TOF デイナー) 連絡事項
- \*メンバースピーチ  
「多摩格差とは何か?」石川良一
- \*ハッピーバースデー/アニバーサリー
- \*YMCA ニュース・連絡等
- \*スマイル献金
- \*YMCA の歌
- \*閉会点鐘

## 「地域社会における美術館の取組み」



私は、国立にある小さな美術館で働いています。その中でここ数年美術館が作品展示だけでなく、積極的に子供たちや高齢者に対し美術に触れてもらう機会を作っていることを知りました。一般に「ワークショップ」、「アウトリーチ」と言われるこれらの活動は、作品を制作したり、皆で作品鑑賞を行い感じたことを発表したりするという前向きな美術との触れ合いです。子供の感性を豊かにする、コミュニケーションが図れるなどの効果が期待でき、教育や福祉といった方面から大変評価されています。また地域との繋がりを大切にするといった志向の高まりをここに確認できます。具体的成功事例として、愛知県のH市美術館は子供向け美術教育活動を積極的に行った結果、市民の支持が高まり、館存続反対派であった市長も応援組へと転じ、現在年間入館者数は7万人を超えているとのこと。ここにはワイズやYMCAの活動との共通点が多々あり、ヒントがあります。子供や高齢者への積極的なアプローチ、そしてコミュニケーション機会の創造。私たちの小さな活動はまわりの人々を幸せにでき、支持もいただけるのです。その方法は様々ですが、その「心」と取組みを今後も続けていきたいとあらためて思います。(綿引康司)

2月の Happy Birthday / Happy Anniversary  
 《誕生日》小早川浩彦(12日) 井上富子(15日)  
 伊藤幾夫(17日)  
 ネット: 安藤久美子(11日)  
 《結婚記念日》小早川浩彦(17日)

1月例会	在籍13名 (内広義会員1名) 例会出席14名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			12名	0名	切手 0g (累計 1.093g)	使用済み切手、少しでもご持参ください	オークション 0円	(今年度累計 30,550円)
			出席率 100%	メネット 1名	ぽんぽこファンド 0円		スマイル 0円	
			ゲスト・ビジター1名		(今年度累計 6,810円)		(今年度累計 40,270円)	

## 1月例会報告

1月5日(土) 10:45 から、1月例会が京王プラザホテル八王子 4階控室にて開催されました。今回は、次期クラブ役員の承認と、合同新年会の最終確認というポイントを絞った内容となりました。次期クラブ役員は、原案どおり承認されました。(小早川記)

《出席者》14名:「メンバー」:安藤、石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」:田中、「ゲスト」峰岸幸枝

## 在京ワイズ合同新年会報告

1月5日(土) 12:30 から、在京ワイズ合同新年会が京王プラザホテル八王子 2階レストラン・ル・クレールにて当クラブのホストで開催されました。3部構成で、第1部は新年礼拝です。讚美歌 21-368番「新しい年を迎えて」を皆で唱和した後、宇野緑牧師による聖書朗読とメッセージ、最後に東日本大震災の復興支援を目的とした献金が行われました。



新年礼拝

続く第2部は、在京クラブ会長会の太田幹事による開会点鐘から始まり、当クラブの深尾会長による歓迎のことば、そして東京YMCAの菅谷総主事と在日本韓国YMCAの朱総務から祝辞をいただきました。アトラクションは、紙芝居使せんべいさんによる「紙芝居」。県名当てクイズや黄金バットの紙芝居で会場を沸かせた後のメイン演目は「後見人制度の案内」。かつて、紙芝居を実際に目にされていた方は、当時のことを懐かしく思い出されていました。



紙芝居

第3部の食事・懇親会は食べ放題・飲み放題。皆さまからも好評をいただきました。懇親会の終盤に行われたアピールタイムでは、6月の東日本区大会と7月のアジア太平洋地域大会の案内も行われ、大いに盛り上がりました。

最後には、第1部で集めた献金の贈呈が、深尾会長から東日本区宮内理事へ行われ、伊藤実行委員長に

よる感謝のことば、そして在京クラブ会長会の柿沼幹事による閉会点鐘で終了となり、クラブメンバー総出で参加の皆さんをお送りしました。



141名の方にご参加いただきました。在京クラブに留まらず、十勝や熱海といった遠方からもお越しいただきました。ワイズメンズクラブというグループの広がり、そして善意の力というものを強く感じました。クラブの結束も高まりました。ここで得た経験を、今後のイベントにも活かしていきたいと思えます。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございます。(小早川記)

《出席者 141名の内、当クラブ関係のゲスト: 峰岸幸枝、金原恵美、松本靖子、宇野緑牧師、紙芝居使せんべい》

## 在京ワイズ会長会報告

1月5日、在京ワイズ新年会に先立って、在京ワイズ



ズ会長会が開かれ、担当主事小野さんとともに出席しました。

在京17クラブ会長と東京YMCA および在日本韓

国YMCAのスタッフが集まりました。この会はYMCA諸機関の方々からも直接お話が聞ける貴重な機会です。日ごろワイズの間で興味を持って話されていることをオール東京で、お隣の国韓国と、更にはアジアから世界へ、多くの仲間と共有、交歓することが大きな目的であり、楽しみでもあります。それぞれの立場からの、計画や実績、企画中の事業を伺っていると、先輩クラブは皆、近隣地域の方々との強い絆を持っておられることが分かります。また、YMCAとの繋がりについては、複数クラブから、物理的な隔たりがどうにも解決が難しいと発言されたので、私も町田の新クラブや先輩クラブと協働するためにも、是非とも広域多摩エリアをカバーする新たな拠点の展開について検討いただけるよう求めて来ました。終盤では参加者による熱い発言を受けて、会長会は今後、開催頻度を上げていくことが承認され、散会となりました。まさに“つながってよくなっていく”を体現出来たと思います。(深尾記)

## 1月拡大第2例会(役員会)報告

1月15日(火)19:00から、ベルブ永山4階調理室にて、1月拡大第2例会が開催され、1月例会に続いてフルメンバーが参加しました。2月および3月例会のプログラムとメンバースピーチ確認、4部合同EMCシンポジウム参加者確認、在京ワイズ合同新年会の振り返りなどが行われました。拡大第2例会と銘打った今回の集まりは、合同新年会の打ち上げも兼ねていました。「フードバンク多摩」を運営する松本さんのご協力のもと、地域の食材を皆で調理したサラダ、キッシュ、パエリアなどが並びました。各自が持ち寄ったワインやお菓子もあり、出席者一同、大いに舌鼓を打ちました。(小早川記)



《出席者》14名：「メンバー」：安藤、石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引 「ゲスト」 峰岸幸枝、松本靖子

## ぽんぽこ農園だより

2019年が明け、我がぽんぽこ農園の様子を見に行ってきました。昨年11月22日に苗付けした玉ねぎは、2ヶ月近くになりましたが、順調に生育しています。保護用のネットの一部がめくれ上がり、苗の中心部分がネットの陰になったことで一部に成長の遅れや根腐れが確認されましたが、その影響を受けていない大半は、暖冬にも助けられ、問題なく育っていて、5月末の収穫が今から楽しみです。これから、寒さが本格化し降雪による冷害が心配されますが、去年の経験もあるので立派に乗り越えてくれるものと信じています。(石田記)



## 東京町田スマイリングクラブ第2回仮例会

1月16日(水)18:30から、まちだ中央公民館8階学習室で、新クラブの第2回仮例会(1月仮例会)が開かれました。出席は13名。新クラブメンバーは8名(太田、尾張、北川、城田、諏訪、竹尾、為我井、松井)、準備委員は5名(松香、権藤、石田、江口、伊藤)でした。仮例会での主な話題は2月24日(日)に開催されるチャーターナイトの準備、役割、今後の予定などを話し合いました。うれしい情報として、メンバーが新たに1名(中村圭さん：厚木クラブ小松さん紹介)加わるとのことです。これでメンバーは12名、チャーターまでに15名という目標に近づいてきています。

チャーターナイトは、次のとおり行われます。

\*日時：2月24日(日)15:00~18:00

\*会場：玉川学園さくらんぼホール

\*会費：2,000円

現在、当クラブからの出席は、次の5名が予定されています。深尾、真藤、田中、石田、伊藤  
当クラブは、協賛スポンサーとなっていますので、できるだけ多くで参加しましょう。参加登録締め切りは2月13日(水)です。(伊藤記)

## 自由献金と会費納入のお願い

2月は年1回の自由献金の月です。1月役員会でお配りした「個人追加献金内訳表」に記入のうえ2月例会時に献金をよろしくお願ひします。献金の種類、金額は任意です。また、後期会費(24,000円)納入がまだの方、こちらもよろしくお願ひします。(会計：綿引)

## BF切手もお持ちください

使用済みの切手を2月例会にお持ち寄りくださいますようお願いいたします。数量は少しでも結構です。2月15日(金)が納期となっていますのでよろしくお願いいたします。BFとは、Brotherhood Fundの略で、BF代表や国際役員の公式旅行の費用に充てるため、全ワイズメンが積み立てる基金です。使用済み切手を集めて換金しています。「無から有を生み出す」ことが、この活動の原点でもあります。ご協力をお願いいたします。(藤田記)

## 新メンバーのオリエンテーション

新年から嬉しいニュースです。当クラブに新メンバーが加わります。お名前は峰岸幸枝さん。クラブメンバーの滝口恵子さんのご友人です。去年の落合の夏祭りに参加したことでご縁ができて、12月忘年会、1月例会、在京ワイズ合同新年会、1月拡大第2例会と連続してご出席いただいています。すでに入会のご意志を伺っておりますので、入会オリエンテーションを2月例会の前17時から、ベルブ永山3階講堂で行う予定です。(伊藤記)

## 「4部合同 EMC シンポジウム」近づく

表記のシンポジウムが近づいてきました。私たちワイズにとって“会員減少”という厳しい現実にどのように立ち向かい、どのように克服していったらよいのだろうか。今、EMCは最重要課題であり、ワイズ全員で共に考えましょと、今期も4部（関東東部、東新部、あずさ部、湘南・沖縄部）合同、そして東日本区も協力して開催されます。問題提起として「会員の現況」と題して、伊藤がプレゼンさせていただきます。さらに、4つの部から次の発題がなされます。多くのご参加をお願いします。（敬称略）

- ① 「新しい発想で新クラブ設立」：(仮) 東京町田スマイリングクラブ：太田勝人
- ② 「いきおいクラブの成功例」：甲府 21 クラブ  
廣瀬健（あずさ部部长）
- ③ 「老舗クラブの苦悩」：横浜クラブ：古田和彦
- ④ 「クラブの再生・再活性化」：千葉クラブ  
徳永浩一

日時：2月16日(土) 13:30～16:30  
会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校  
会費：無料

(伊藤記)

## 2019 アジア太平洋地域大会応援コラム

(このコラムは、2019年アジア太平洋地域大会＝仙台 2019年7月19日(金)～21日(日)を応援するための情報を掲載しています。)

いよいよ2月から登録が始まります。1月12日(土)には、第5回HCC(準備委員会)が日本YMCA同盟で開催され、当日のプログラム、登録の日程等も確認されました。まもなく、みなさんのもとに案内情報が届く予定です。現時点での参加者数目標は、国内外合わせて1,000名です。わがクラブとしても、できるだけ多くで参加しようと資金作りを実践しています。意識付けとして、ワイズの会合などには「大会ピンバッジ」の着装をクラブメンバーは、心がけています。

(伊藤記)

## これからの予定

- ・2/12(火):第2例会(役員会)19:00～(部長公式訪問)
- ・2/16(土):4部合同 EMC シンポジウム
- ・2/20(水):(仮)東京町田スマイリングクラブ 2月例会
- ・2/24(日):同 チャーターナイト
- ・3/5(火):3月例会(入会式)
- ・3/9(土)～10(日):次期クラブ会長・部役員研修会  
会場:代々木オリンピックセンター
- ・3/11(月):第2例会(役員会)19:00～
- ・3/16(土):東京八王子クラブチャリティーコンサート
- ・3/17(日):横浜つるみクラブ設立総会

## YMCA ニュース

### ◆第13回子育て講演会報告

1月19日(土)しのめYMCAこども園にて子育て講演会が開催されました。講師に河村都さんを迎え、子育て中の保護者を中心に63名の参加者がありました。

### ◆ソシアスフォーラム

2月11日(月・休日) 10:00～15:00 東陽町センター  
テーマ「10年後のYMCAを語ろう」

### ◆ピンクシャツデー(2月27日)のお知らせ

2007年のある日、カナダで、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを知った先輩2人が、「着ている服の色でいじめを受けるのはおかしい」と、50枚のピンクシャツを購入、インターネットを介して、「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校へ登校すると・・・、残念ながら2人が用意した50枚のピンクシャツが使われることはありませんでした。賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校していたのです。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。

このエピソードは、世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。この出来事があった日が2月の最終水曜日。それ以降、この日に私たちYMCAもピンクのシャツを着ることで、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す一日としています。逆に「なんでピンクシャツを着ていないんだ？」というのは本末転倒、2007年のエピソードの通り、賛同する人たちによる自主的な行動がムーブメントを起こし、広げていくことも心に留めたいと思います。

<日本YMCA同盟・ピンクシャツデー解説>

<https://www.ymcajapan.org/campaign/pinkshirtday/>

### ◆ピンクシャツデー 弁護士による特別公開授業

2月27日(水) 13:30～15:00

会場:東京YMCA本部(早稲田)

(小野記)

## ピンクシャツデー2019

### 東西ワイズメンズクラブ・全国YMCA 共通 シャツ販売のご案内

YMCAは、公正で平和な世界の実現のために「ピンクシャツデー」に取り組んでいます。この度のYMCAのブランディング推進と新しいロゴによる全国運動の中で、ワイズメンズクラブとYMCAがコラボした「ピンクシャツデー」のシャツが完成いたしました。みなさまのご協力をよろしく願いいたします。

◆ワイズロゴとYMCAロゴを白抜きで袖部分に配置

◆価格：1,100円(税込)

◆申込締切：2019年1月31日(木)

◆申込み・費用支払方法：「M」「L」「XL」の枚数をメールにて各ワイズ担当主事までご連絡ください。

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯) 090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：バルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00～21:00 会場：バルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ